

令和元年度 地方創生推進交付金事業【外部評価】

指標

※数値上段:年度目標値/下段:実績値

	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	達成	目標値
主観	市民意識調査 『観光の振興』の満足度	%	12.5	21.8	22.9	30.0	×	30.0
			20.9	13.0	20.2	19.0		
客観	観光入込客数 (総数)	千人	7,700	7,742	7,783	7,950	○	7,950
			9,672	9,601	9,289	8,839		
客観	観光入込客数 (アウトレット除く)	千人	2,287	2,310	2,332	2,376	×	2,376
			2,337	2,403	2,507	2,299		
客観	イベント来場者数	千人	671	677	684	709	×	709
			431	419	510	364		

事業

岐阜県を舞台・ロケ地とした映像作品(アニメ、ドラマ及び映画)の活用による地域資源の創出及び蓄積による聖地化プログラム

事業費	400千円
実施内容	<p>【実施状況】 県と8市町、商工会議所、商工会および観光協会が連携して、朝ドラ「半分、青い。」を活用した各種PR事業を行った。東美濃五平餅ガイドなどパンフレットを増刷し情報発信を行った。</p> <p>【事業費内訳】 全体事業費は6,638千円。 このうち土岐市の負担額は400千円(うち200千円を地方創生推進交付金に活用)</p>
評価	<p>【4人】有効である</p> <p>【2人】継続的实施が必要</p> <p>【2人】手法の見直しが必要</p> <p>【0人】有効でない</p>
委員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナに向けての準備が必要。 ・新しい発想で手法の見直しが必要。

令和元年度 地方創生推進交付金事業【外部評価】

事業

観光PR事業(武将と歴史街道を核とした広域観光プロジェクト)	
事業費	1,800千円
実施内容	<p>【事業概要】 「2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を迎えるにあたり、明智光秀ゆかりの資源を始めとした岐阜県の魅力を全国に発信するとともに、放送開始に合わせ、大河ドラマ館を中心とした周遊施策の実施やイベントでの誘客の促進、さらには観光客の受入環境の整備等により、地域の活性化と観光消費の増大を図る。</p> <p>【実施状況】 (1)「明智光秀ゆかりの地」の情報発信 ○ホームページの制作・公開により、ゆかりの地を始めとした岐阜県の魅力を発信するとともに、各地域でのイベント開催情報や協議会で実施するイベント等のPRを実施する。 ○明智光秀やゆかりの地に関するPRパンフレットを各種イベント等で配布するとともに、歴史雑誌、旅行雑誌等へ関連記事の掲載を行う。</p> <p>(2) イベントや旅行商品造成等による誘客促進 ○岐阜県大河ドラマ「麒麟がくる」活用推進協議会のオリジナルロゴを活用した各種プロモーションツールを制作し、イベント等で配布する。 ○協議会として、県内外で開催される各種イベントへ出展し、ゆかりの地を始めとした岐阜県のPRを実施する。</p> <p>(3) 受入環境の整備 ○放送開始に向けた機運の醸成を図るため、講演会や勉強会を開催する。 ○各地域のゆかりの地への誘導促進のため、標識や案内板等の整備を実施する。併せて、観光ガイドの育成等も実施する。</p> <p>【事業費内訳】 全体事業費は30,186千円。 このうち土岐市の負担額は1,800千円(うち900千円を地方創生推進交付金に活用)</p>
評価	<p>【4人】 有効である 【2人】 継続的实施が必要 【2人】 手法の見直しが必要 【0人】 有効でない</p>
委員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナに向けての準備が必要。 ・新しい発想で手法の見直しが必要。